

## 油の処理は？

**使いきる**

残った油は熱いうちにこし器に移し、炒めものなどで使いきる。



**吸い取る**

古い油は、新聞紙などで吸い取るか、油を固める製品を使い、燃えるゴミとして出す。



**ふき取る**

なべや皿についた油汚れはふき取ってから洗いましょう。



**リサイクルする**

回収された廃食用油は、飼料や石けんなどの原料として活用でき、資源としての有効利用が可能となります。



# 快適生活 支えます！ 下水道

市では安全なまちづくりを目指して、降雨による浸水被害等を解消していくため、雨水管の整備を図っています。

今年度から、前沢地区と南町地区の一部区域約50・3%の雨水を排水する雨水管整備計画(約1700m)に基づき、新所沢街道の一部(下図参照)



「水辺とのふれあいの場」のイメージ図

**雨水管の埋設 工事を行います**

油や油分を含む排水を直接下水道へ流すと、下水道の中で固まって「つまり」や「悪臭」の原因になります。飲食店・家庭・事業所等からの油や油分を含んだ排水は、必ず油分を分離して下水道に流すようお願いいたします。

**下水道へ油を流さないで**

貴重な湧く水と緑に囲まれた東久留米の自然。この大切な環境を保持し、生活環境の向上を目指すため、下水道施設はまさに「緑の下の力持ち」の役割を担っています。

市ではこれからも皆さんの快適な生活環境を守るため、汚水管の維持・管理、雨水(うすい)管の整備に努めていきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

詳しくは下水道課 ☎70-7759へ。

の雨水管埋設工事を行います。今後も引き続き雨水管整備を行っています。

【工事期間】10月中旬～18年3月下旬

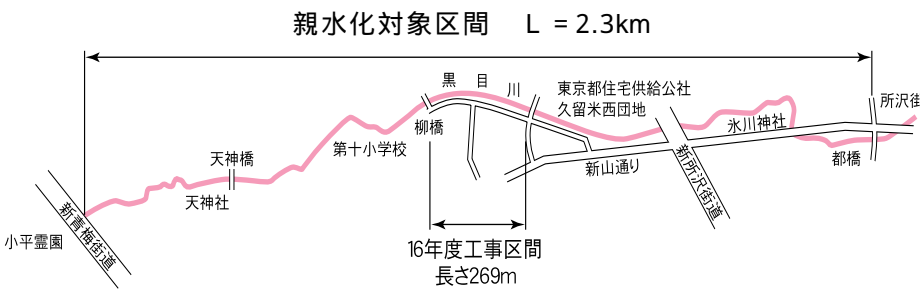
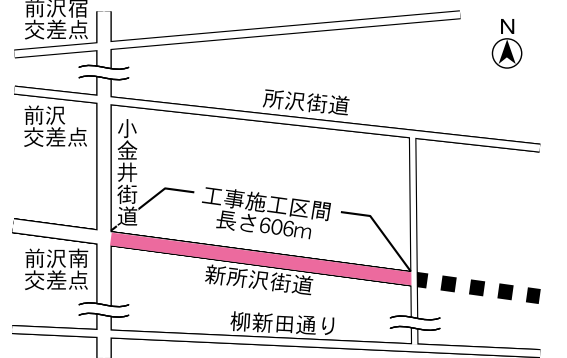
【管路工事】内容 2・0φ 延長606m(推進工法)

【工事概要】

【発注先】

【工事施工区間】

雨水管理設工事区間案内図



**潤うおいのある水辺を目指して**

黒目川上流域の景観整備工事を始めます

市では、黒目川上流域を昔よつな環境にして、市民の皆さんに親しめる水辺空間を

創造し、人と水辺が触れ合えるよつな機能とした親水化事業を進めています。今年度は久留米西団地の黒目川上流部(左図参照)にせせらぎ水路や散策路等を整備する景観工事を実施します。

【工事期間】11月上旬～17年3月下旬

## 元気な地域社会を目指して！ 大・中小企業や各店舗経営者の皆さん、低価格で情報誌に掲載できるチャンスです！

東久留米を中心とした産業情報誌「(仮称)KURUME NAVI(くるめ なび)!(保存版)」を発行します。

この情報誌は地域産業振興事業の一環として、市、商工会、JA、5名の公募市民で構成する編集委員会と市内広告企画事業者との合同で発行され、活気あるまちづくりの展開を目指し、各企業・団体・店舗等を紹介いたします。

掲載店には「掲載証」を発行し、掲載認知度を高めます。一般の掲載料金よりも低価格の設定にしていますので、事業者皆さんの申し込みをお待ちしています。

冊子内容(予定) 掲載(エントリー)料金

区分	料金
一枠 (約横78mm x 縦47mm)	9500円
二枠 (約横78mm x 縦94mm)	18000円
四枠 (約横163mm x 縦94mm)	35000円
1ページ/十枠 (約横163mm x 縦237mm)	85000円
横二枠ページ下部広告 (約横163mm x 縦47mm)	20000円

【発刊日】17年3月中旬  
【仕様】全40ページ、フルカラー  
【発行部数】15000  
【掲載店舗数】250  
【掲載料金】右表参照  
【配布場所】参加企業等のほか、公共施設や駅舎など  
【掲載申し込み締切日】11月15日(月)  
【ご注意】申し込み状況により内容を変更する場合があります。

また、業種によっては掲載をお断りする場合があります。掲載の申し込み方法など詳しくは産業振興課 ☎70-7743へ。

**「まちづくり」学習会連続講座 受講生募集**

「学び」を通じて、「(仮称)まちづくりサポートセンター」の具体的な設置に向けて検討する学習会を連続開催します。ぜひご参加ください。

現在、設置に向けて市民主体での検討が進む「(仮称)まちづくりサポートセンター」は、東久留米や住んでいる身近な地域に対する一人ひとりの思い、悩み、不満などを、まちづくりの知恵や力へ変換する仕組みといえます。

センターの機能はこれまでの議論で、まちづくりの課題解決を支援する役割、情報の集約、整理、提供、まちづくりサロン、まちづくりの啓発、まちおこしの取り組み、その他、の4機能プラス1が必要と確認されています。

では、いつ、どこに、だれが、どのように設置すればいいのでしょうか。

この学習会からいよいよ、具体的な設置に向けて検討が始まります。

まちづくり学習会日程

区分	日時	内容(カッコ内は講師)
パート	第1回	10月28日(木) 午後7時～9時 全国で進む協働のまちづくり(まちづくり情報センターかながわ「アリスセンター」理事兼事務局長の川崎あや氏)
	第2回	11月15日(月) 午後7時～9時 市民と行政のパートナーシップによる政策づくり(三鷹市担当職員)
	第3回	11月30日(火) 午後7時～9時 中間支援組織の現状とまちづくり(せんだい・みやぎNPOセンター代表理事の加藤哲夫氏)
	第4回	12月11日(土) 午後1時半～4時 パネルディスカッション「これからのまちづくりと東久留米の「まちさぼ」(市内のNPO、企業の方等)
パート	第5回	17年1月～2月の夜間。日程は決定次第お知らせします まちさぼの形について<組織・資金・拠点等>
	第6回	まちさぼの中身について<機能・事業等>
	第7回	とりまとめ
番外編	日程未定	先進まちづくりセンター視察見学会(会場未定)

【定員】先着80名  
【受講料】番外編を除いたパートごとに500円(資料代等)  
【日時】内容・講師左表参照  
【会場】市役所7階701会議室(番外編を除く)  
【対象】住み良いまちづくりに関心のある方ならどなたでも  
【申し込み】10月18日(月)から  
【電話】電子メールで生活文化課へ。

生活文化課電子メールアドレス seikatsubunka@city.higashikurume.lg.jp

連続したまちづくり学習会です。できるだけ多くの日程にご参加ください(1日だけの参加もお待ちしております)。都合により講師の変更のある場合があります。